

学生の皆様へ

本学のインフルエンザ対策について

「インフルエンザ」が流行する季節になりました。インフルエンザ等の感染症に罹患した場合、出席停止となり自宅休養が必要となります。発熱や咳が止まらない場合は、以下のとおりの対応をお願いします。

こんな症状は注意！

発熱、咳、のどの痛み、鼻汁、下痢、嘔吐、筋肉痛、関節痛の症状がある。

このように対応しましょう。

体温計で体温を測り37度以上ある場合もしくは、上記の症状が出ている場合は、近くの医院やクリニックに受診してください。

もしインフルエンザだったら！

受診の結果、インフルエンザに感染していたら



大学の学生支援室(事務局 083-256-1111)もしくは担任教員へ電話で報告すること。



自宅等で安静にすること。

- 1、処方薬を飲んで暖かくして寝る。
- 2、脱水しないように水を飲む。→脱水しないように水分をしっかり取る。(お茶・経口補水液など)
- 3、おかゆや麺類、ジュースなど、食べやすい食事をとる。
※発症した後5日を経過し、解熱した後2日を経過するまで休むこと。
※クラブ活動に参加しないこと。



大学へ登校できるようになったら

- ・出席の際は、マクスを着用しましょう。
- ・学生支援室に①領収書、②処方せん、③薬袋(①～③のいずれかのコピーでも可)を持参して下さい。

感染症に対する予防

- ・外出より帰宅した時は、「手洗い」と「うがい」を必ず行う。
- ・咳が出る場合、もしくは周りの人が咳をしている場合、マクスを着用する。
- ・咳やくしゃみが出る時は、口をティッシュや手で覆い、周りの人に届かないようにする。
- ・食事や睡眠を十分に取り、ストレスをためないようにする。
- ・非常食(おかゆのレトルト、カップ麺、スープ、水など)を準備しておく。
- ・インフルエンザの予防接種を受ける。

感染が疑われる場合は、健康相談室に相談するか、早めに近くの医療機関を受診してください